

講師 池田 治司

(大阪商業大学商業史博物館学芸員)

近世

古文書を

語り読む

中級古文書解読講座  
XIII

◆講師紹介

◎池田 治司(いけだ はるじ)

一九六三年生まれ。同志社大学文学部卒業。

専門は日本近世史。主な著書・業績に『銭屋』(大阪商業大学商業史博物館史料叢書第八巻、二〇一三年)、「河内国貢租米の江戸廻米について―若江郡御厨村加藤家文書にみる―事例―」(大阪商業大学商業史博物館紀要第二号、二〇〇二年)など。

受講者募集中

TEL 06-6785-6139

FAX 06-6785-6237

◆開講時間:

午後1時30分～午後3時30分

◆開講日(全6回)

第1講 11月13日(月)

第2講 11月20日(月)

第3講 11月27日(月)

第4講 12月4日(月)

第5講 12月11日(月)

第6講 12月18日(月)

閉講後、講師との茶話会を予定しております。

★5回以上出席の方に修了証を授与します。

近世文書は、江戸時代の人々が遺した大切な文化財であるとともに、現代に生きる我々にとって興味のない史料です。当講座は古文書の解読力と解釈力の養成を趣旨とし、わかりやすく学習できる内容となっております。

今回は、安政五年(一八五八)の撰津国西成郡葎島村庄屋蔭山保之助の「日記」を読み解き、幕府領年貢の江戸廻送にまつわる納庄屋の江戸への旅の様子について解説します。

■協力：大阪府立大学学術情報センター 図書館

◆場 所：〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10  
大阪商業大学 GATEWAY 4F ネットワークレクチャールーム

◆定 員：50名(定員になり次第締切)

◆受 講 料：4,500円(開講時徴収)

◆テキスト代：500円(開講時徴収)

大阪商業大学商業史博物館

第25回ミュージアムセミナー

「近世古文書を語り読む」(中級古文書解読講座Ⅷ)

受講申し込み用紙

申込日 平成29年\_\_月\_\_日

フリガナ	
氏名	
住所 (TEL)	〒 _____  TEL ( ) _____ FAX ( ) _____
この催しの情報源は?	1. D M      2. 新聞 ( _____ 朝刊・夕刊) 3. チラシ (入手場所: _____) 4. その他 ( _____ )

この申込書に記入いただきました皆様の個人情報は、安全かつ適切な管理を行います。また、個人情報は本学が行う各種行事（公開講座・セミナー・大学祭など）の案内に利用する場合があります。これらの情報が不要な場合は、下記口欄に☑印をご記入ください。

情報提供不要

会場までの交通案内：

近鉄奈良線河内小阪駅（準急・区間準急・普通 停車駅）  
下車、北東へ徒歩5分

